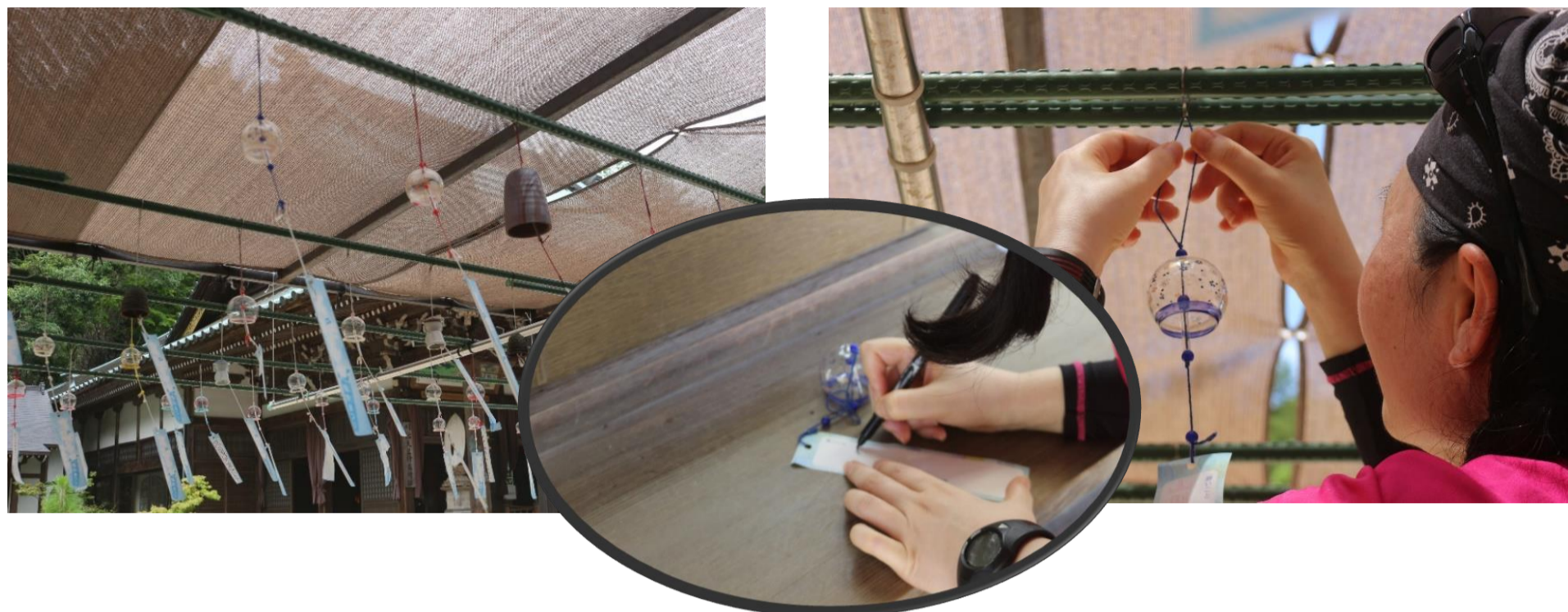


# 第8回福鈴まつり in 大聖院



疫病退散、魔除け、自身の心身安穏等の為に福鈴を並べております。この機会に皆様にもご奉納頂き、境内を福鈴の音で満たし、参拝者の心を癒したいと思っております。御奉納賜りますよう何卒宜しくお願い致します。

期間：7月1日～9月30日（山陽花の寺霊場会各札所で開催しています。）

奉納料：1,000円～（福鈴の種類によって異なります。詳しくは受付までお声掛けください。）

奉納方法

①お好きな福鈴をお選び頂き、奉納料をお納めください。

②短冊にお願い事とお名前をご記入ください。

③所定の場所に福鈴を掛けてください。

※ご奉納頂いた福鈴はお持ち帰りもできます。

※写真撮影OKです。（#風鈴 #癒しの音 #疫病退散 #魔除け等を添えてSNS投稿してもOKです。）



## ○風鈴とは？

風鈴は、中国から伝わった「<sup>ふうたく</sup>風鐸」がもとになったと言われております。風鐸とは、風の向きや音の鳴り方で物事を占う道具でした。

日本に入ってきた頃は、災いから守ってくれるものとしてお寺の軒の四隅に吊るされておりました。当時は青銅製だったので、今と違い、やや鈍く重い音だったと言われております。

平安時代以降には、貴族が魔除けとして軒先に吊るしていたそうで、「風鈴」という呼び名は、この頃から使われるようになったとされております。